

女真と宋

12世紀ユーラシア東方の民族・軍事・外交

古いけれども
古びない
歴史があるから
新しい



『三朝北盟会編』を読む——亡国の史書

京都大学人文科学研究所 准教授

古松崇志

北宋最強軍団とその担い手たち

——澶淵の盟から靖康の変へ

大阪大学大学院文学研究科 招へい研究員

伊藤一馬

「女真」の形成——東北アジア諸集団の興亡

大谷大学文学部 准教授

井黒 忍

第16回 京都大学人文科学研究所 TOKYO 漢籍 SEMINAR
金(女真)と宋——12世紀ユーラシア東方の民族・軍事・外交

2021年3月15日[月] 10:30 ~ 16:00

聴講無料
要申し込み

会場 学術総合センター内(千代田区一ツ橋2-1-2)
一橋大学一橋講堂中会議場

※会場ではなくオンラインによる開催になる場合があります。

聴講ご希望の方は、下記URLのフォームからお申し込みいただくか、「漢籍セミナー申し込み」と明記し、氏名・連絡先(住所・電話番号・E-mailアドレス)をご記入の上、ハガキまたはE-mailでお申し込みください。【3月5日(金)17:00必着】。受講票(ハガキ)をお送りいたします。(2月下旬から順次発送)

京都大学人文科学研究所 [E-mail] kanseki-tokyo@zinbun.kyoto-u.ac.jp
附属東アジア人文情報学研究中心 [URL] http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/
〒606-8265 京都市左京区北白川東小倉町 47 2021_kanseki_tokyo

主催/京都大学人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究中心

○詳しくは裏面をご覧ください。



女真と宋

12世紀ユーラシア東方の民族・軍事・外交

《今回の概要》

12世紀前半、東北アジアの辺境から女真という部族集団が勃興し、金国を建国しました。金は騎馬軍事力を武器に一気に版図を拡大し、契丹（遼）・北宋という二大王朝をあいっいで滅ぼして、ユーラシア東方に覇を唱えるに至ります。北宋の残存勢力は中原の地を棄てて江南へ逃れ、亡命政権というべき南宋が成立することになります。

今回のセミナーでは、『三朝北盟会編』という南宋の史書を糸口にして、北宋亡国前後の経緯を克明に記すその歴史叙述の特徴を考察したうえで、北宋滅亡の理由を軍事・戦争に着眼してさぐるとともに、歴史を動かす主役となった「女真」集団の形成過程についても説き及び、この激動の時代のユーラシア東方史を幅広い視点から考えてみたいと思います。講演者はいずれも共同研究班「前近代ユーラシア東方の戦争と外交」のメンバーで、人文科学研究所における共同研究の成果を分かりやすく紹介したいと考えています。

●参加定員／80名(申し込み順)

*定員を超えた場合はお知らせします。

●申し込み期限／3月5日(金) 17:00 必着

*申し込みの詳細は表面をご覧ください。

●プログラム

司会 矢木 毅 (人文科学研究所教授)

10:30~10:45	◎開会挨拶	東アジア人文情報学研究中心長 稲葉 穰
10:45~11:45	◎講演	『三朝北盟会編』を読む——亡国の史書 京都大学人文科学研究所 准教授 古松崇志
11:45~13:00	◎休憩	
13:00~14:00	◎講演	北宋最強軍団とその担い手たち ——澶淵の盟から靖康の変へ 大阪大学大学院文学研究科 招へい研究員 伊藤一馬
14:00~14:20	◎休憩	
14:20~15:20	◎講演	「女真」の形成——東北アジア諸集団の興亡 大谷大学文学部 准教授 井黒 忍
15:20~15:35	◎休憩	
15:35~15:55	◎質問への回答	
15:55~16:00	◎閉会挨拶	

●会場／学術総合センター内(千代田区一ツ橋2-1-2) 一橋大学一橋講堂中会議場



- 会場への交通機関
- ・東京メトロ半蔵門線
 - ・都営地下鉄三田線・新宿線
 - ・東京メトロ半蔵門線「神保町駅」A8出口より徒歩5分
 - ・東京メトロ東西線「竹橋駅」1b出口より徒歩5分
- 都営新宿線
 都営三田線
 東京メトロ半蔵門線
 —— 東京メトロ東西線
 —— 高速道路